

絵本のお話を  
通して考える

おいしくカレーを  
つくるポイント」



自分をスープに  
例えると



絵本のおはなし



なぜ  
おいしくなった？



カレーを  
おいしく作るには？



みなさんにとって  
石とは？



## 絵本を通して考える「おいしくカレーをつくるポイント」

蒲 健吾 (ラボ教育センター・東京都キャンプ協会)

### 【発表内容】

世界の名作絵本「せかいいちおいしいスープ」をテーマに「おいしくカレーをつくるポイント」を参加者で考えるワークショップです。絵本のおはなしを知らなくても大丈夫、絵本の読み語りを聞いて、その感想をヒントにキャンプの定番カレー作りについて考えます。ワークショップをとおして指導者としての経験や知識、アイデアなどの交流をしましょう。

### 【詳細】9月20日(月・祝) 11:00~12:00(60分)

- 11:00~ Zoom インフォメーション
  - ビデオはオンをお願いします
  - 周囲の音が騒がしくない場合を除き、ミュートを解除してご参加ください。
  - グループに分かれる際は、ブレイクアウトの開始ではなく、ルームの移動で行いますのでお時間が少々かかりますことご了承ください
  - 考えたことを紙に書いて画面に見せていただくことがありますので、紙と比較的太いペンをご用意ください。
- 11:03~ 自己紹介「自分をスープにたとえると」(8分)
  - 講師紹介(1分)
    - ◆ 課程認定団体であるラボ教育センター勤務。幼少の頃より英語での物語劇を主な活動とするラボ・パーティ主催のキャンプに参加。高校生ではグループのカウンセラーを経験し、大学4年間スタッフとして企画運営に携わる。現在は、中野区キャンプレクリエーション協会所属し、東京都キャンプ協会理事を務める。キャンプディレクター1級。
  - 自分をスープに例えたとを紙に書く(2分)
    - ◆ 好きなスープ!
    - ◆ スープの味が自分のこの性格と似てるなど
    - ◆ キャンプで飲みたい
  - ギャラリービューで見る時間(30秒)
  - ブレイクアウト① 5人グループに分かれる(30秒)
  - 名前・所属・スープに例えた理由(3分)
- 11:11~ 「せかいいちおいしいスープ」を読む(15分)
- 11:26~ なぜ「おいしくなったか」自由に考えよう(3分)
  - ①考える時間(30秒)
    - ◆ 食材?入れる順番?そんなにいろいろ入れたスープは最近たべてなかったから?食材がおいしいだけではなく、みんなで食べたから?
  - ②何人かに聞く(5人くらい)
  - 次: ~キャンプでおなじみのカレーをおいしくつくるにはを考えてみましょう

- 11:30～ では、カレーをおいしくつくって食べるには？ (15分)
  - ①「みんなで、おいしいカレーをつくるには」を15個以上あげる (3分)
    - ◆ 物語の感想ででた視点はもちろん、ご自身の経験も盛り込んでください。
    - ◆ 15個上がった人は、ビデオをオンにしてください
  - ブレイクアウト② 5人組のグループに分かれる
  - ②1人1つずつ他の人が言っていないものを言っていく (8分)
    - ◆ 1人ずつ説明をつけすぎると時間がなくなるので書いたことを言う
    - ◆ 1周したら、「え！なにそれ！」とおもったものを質問する
  - 全体に戻る
  - ③印象に残ったことを1つ紹介してください。(3分)
  
- 11:45～ みんなさんにとって、カレー作りや野外炊飯にとって「石」とは？
  - 「その他」に注目してみましょう (1分)
    - ◆ 分類してみましょう。
      - 「食材」：○○を入れる、○○を使う
      - 「調理法」：野菜の切り方、火のかげん
      - 「その他」：盛り付け、おなかをすかせておく
    - ◆ お話では石以外にも食材ははいつていましたが、石がなければおいしいスープにはならなかったでしょう。
    - ◆ 「その他」にヒントがあるような気がします。
  - では、みんなさんにとって「石」とは何ですか？ (2分)
    - ◆ 物語の中での「石とはなんだとおもいますか？」
    - ◆ カレー作りや野外炊飯にとって「石」とはなんでしょう？
      - 「その他」をヒントにしなが、ご自身の経験からでもいいです。
    - ◆ 紙に書いてください。
  - みなさんの石とはを紹介 (7分)
    - ◆ 14人であれば30秒ずつ
    - ◆ 「石とは○○です」「理由は・・・」をチャットに書き込んでください。
    - ◆ 例：きっかけ、声掛け、仲間など
  
- 11:55～ まとめ
  - キャンプってみんなでつくって食べるのおいしかった思い出があります。
  - リーダーは「おいしくなるようにみんなでつくって食べられるのか」を考えてプログラムをつくったり対応することはもちろんですが、「子どもたちといっしょに考える」ことも教育的な意義があると思います。
  - コロナ禍で、「みんなでつくる」というのがなかなか難しい状況で、野外炊事の実習も1人での調理の場合もあるかとおもいます。が、みんなでつくるということを考える時間がつくれたらとおもい企画しました。
  - 絵本には自然や人々のくらしが描かれています。また絵本は考えさせてくれます。
  - キャンプなどのプログラムでぜひ絵本を活用してみてください。